



料理人に聞く!

★不定期に料理人を紹介します

始めは寿司職人を目指していたそうですね

私の父親は手先が器用で、よく寿司を握ってくれました。その姿を見て料理に興味を持つようになったのが調理師になったきっかけです。

最初は寿司職人になりたくて就職したのですが、当時の先輩に「最初に和食を勉強してからの方が料理の幅が広がる」と言われ、十数年は品川や幕張のプリンスホテル、神田の山の上ホテルなどで修業していました。

KKRに入社したきっかけは?

まだ他のホテルで修業していた頃、KKR ホテル東京で開催されていた剥きもの教室に参加し、後に上司となる KKR ホテル東京の料理長に出会いました。当時 20代だった私は、KKR ホテル東京での料理を見て感動し、定期的にホテルに伺うようになりました。KKR ホテル東京の料理長からは「料理は出来て当たり前。どう付加価値を付けるかが料理人としての腕の見せ所」という話がありました。今ではその言葉の重みを感じていますが、聞いた当時は意味が良く分からずそのまま仕事に追われていたのを覚えています。

沼津と言えばやはり海の幸ですね

KKR 沼津はまゆうは駿河湾に面した海辺に建ち、沼津漁港にも近いため、新鮮な海の幸を期待していらっしゃるお客様が多く



そのうちに、当時の親方から「KKR ホテル東京に行って修業をしなさい」と言われ、平成 18 年から KKR にお世話になっています。

第八回 KKR 沼津はまゆう 料理長 岡田仁

剥きもの「南瓜細工」

南瓜を竹藪に見立てて刺身等を盛り付けました

いようです。私もお客様のご期待に沿えるよう、沼津漁港から仕入れた海産物を中心に献立を組み立てています。駿河湾は海が深く、

珍しい深海魚も時々水揚げされます。そういう魚を使った献立をお出しすることもあります。素材は良いものが多いので、さらに一手間二手間かけて、付加価値をお付けした料理をお出ししたいと考えています。

地元の方のご利用も多いようですね

毎月、地元の自治会が開催する朝市にお惣菜などを出して地元の皆様と交流しており、宴会やお子様のお楽しみ会など、KKRのご利用にもつながっています。宿泊のお客様だけでなく、地域の皆様にも満足していただける料理をご提供できるよう、勉強を続けたいと思っております。

岡田 仁 おかだひとし

KKR沼津はまゆう料理長

出身地 千葉県

■経歴 等

■日本料理技能コンクール

農林水産大臣賞

■KKR箱根青風荘料理長

■KKRホテル東京たけはし副料理長

朝市



特選和食膳2段重 華

